

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調書）

【連携事業】

幹事市町	上三川町	※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。
構成市町	下野市、壬生町、上三川町	
事業名	1市2町連携歴史まちづくり事業	
事業主体の名称※		
代表者の名称※		
事業主体の所在※		
事業主体の概要	<p>・団体の目的：</p> <p>・設立年月日：</p> <p>・構成員等：</p>	
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>下野市・壬生町・上三川町周辺は、飛鳥時代から奈良時代にかけての文化財が豊富に残されている地域である。飛鳥時代前半にあたる7世紀前半から中頃には終末期古墳である下野市の丸塚古墳、壬生町の車塚古墳、桃花原古墳、上三川町の多功大塚山古墳が築造された。その後、7世紀後半には大宝律令を制定した下毛野朝臣古麻呂の出身地である下野市～上三川町一帯に、下野薬師寺や河内郡の役所である多功遺跡、上神主・茂原官衙遺跡などの重要な施設が設置された。8世紀中頃には下野国分寺・尼寺が設置された。</p> <p>このように当該地域には飛鳥から奈良時代の東国の古代史を解明するために重要な史跡が多く集中することから、これまで1市2町連携により「しもつけ古墳群整備・活用事業」「文化財を活用した地域づくり事業」を展開し、文化財の保存・活用に取り組んできた。今後も継続して地域住民に貴重な史跡が豊富に残された誇るべき地域である事を周知し、地域外から人を更に呼び込んでいくためには、上記の観光資源のブラッシュアップとPRが課題となる。</p>	
事業目的	<p>・豊富な文化財の観光資源化を図り、歴史ファンを中心とした来訪者を増やす。</p> <p>・年間を通じて1市2町に観光客が訪れるようにする。</p> <p>・将来的に歴史ファンを中心とした移住定住者を増やす。</p>	
事業概要	<p>行政の枠を超えた広域連携事業を開催することで、幅広い事業展開が可能となり、多様な住民ニーズに合った学習機会の提供が可能となる。住民が広域的に歴史を学ぶ機会が増えることで文化財の保存活用に対する意識を高め、住民との協働による文化財を活用した地域づくりを推進し、観光資源のブラッシュアップを図り、県外からの集客につなげていく。</p> <p>また、各講座やイベント開催等については、1市2町のホームページ及び広報誌により周知を行うだけでなく、東京圏をはじめとした県外の資料館等の歴史関連施設にチラシの配架やポスターの掲示を依頼し、広くPRを行うことで県外からの集客にも積極的に取り組む、他市町との協力のもと事業を実施する。</p> <p>【令和5年度】</p> <p>◇地域住民の文化財保存活用に対する意識の向上を図るための連携事業を開催</p> <p>・かみのかわ・みぶ・しもつけ歴史ウォーク（上三川町・下野市・壬生町 12月開催予定）</p> <p>1市2町で歴史ウォークを展開することによって、広域的に歴史を学ぶ機会を増やす。それによって各市町間での関係人口を相互に創出していく。</p> <p>◇各市町の文化財保護のため各種事業を開催</p> <p>・市内建物調査、文化財マップの作成（下野市）</p> <p>・ハニワ作り教室開催、勾玉作り教室、みぶの古墳パレンフレット増刷、企画展チラシ印刷、金属製品保存処理、愛宕塚古墳出土品修復復元業務（壬生町）</p> <p>・文化財案内看板設置工事（駕籠・上三川城主今泉家累代の墓・下藩生のカヤ）（上三川町）</p> <p>【令和6年度】</p> <p>1市2町による地域間での連携を図ることで、エリアとしての価値を高めるとともに、貴重な文化財の保護と活用を行いながら全国に向けてPRを行っていく。</p>	
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【下野市】</p> <p>【基本目標】②東京圏からの新しいひとの流れをつくる ④安心な暮らしを守り幸せを実感できるまちをつくる</p> <p>【数値目標】◎観光入込客数：基準値 231万人→R6 271万人【R2実績 179万人】</p> <p>◎住みやすいと感じる市民の割合：基準値 86.7%→R6 90.0%</p> <p>【KPI】◎観光協会HPアクセス数：基準値 33万6千件→R6 36万6千件【R2実績 18万件】</p> <p>◎下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館入館者の合計：基準値 30,500人→R6 32,000人【R2実績 5,222人】</p> <p>【壬生町】</p> <p>【基本目標】②壬生町への新しいひとの流れをつくる</p> <p>【数値目標】◎観光入込客数 3,709,996人（H30）→5%増加（R7）【R3実績 2,227,746人】</p> <p>【KPI】◎ホームページアクセス数：H30 157,018→R7 210,000人【R3実績716,433件】</p> <p>◎みぶハイウェイパーク来訪者数：H30 2,261,397→R7 2,500,000人【R3実績 1,426,006人】</p> <p>◎町内の東武鉄道駅乗降客数：H30 7,045→R7 7,300人【R3実績5,963人】</p> <p>【上三川町】</p> <p>【基本目標】◎魅力ある“かみのかわ”への新しい流れの創出</p> <p>【成果目標】◎（東京圏からの転入者数：H30 190人 → R7 300人）【R2実績 207人/年】</p> <p>【KPI】◎観光入込客数：H30 85,280人 → R7 105,000人/年【R2実績 7,936人/年】</p>	

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	支援期間の事業費計	支援期間の翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財ウォークの実施</li> <li>文化財パンフレット等の作成</li> <li>文化財説明板設置</li> <li>文化財調査及び報告会の開催</li> <li>講演会、教室等の開催</li> <li>発掘出土品保存処理業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財ウォークの実施</li> <li>文化財パンフレット等の作成</li> <li>文化財説明板の設置</li> <li>文化財調査及び報告会の開催</li> <li>講演会、教室等の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財ウォークの実施</li> <li>文化財パンフレット等の作成</li> <li>文化財説明板の設置</li> <li>文化財調査及び報告会の開催</li> <li>講演会、教室等の開催</li> </ul>	12,338,046	3,000,000
事業費	3,331,592	5,090,512	3,915,942	12,338,046	3,000,000
市町支出金(ソフト事業分)	3,331,592	5,090,512	3,915,942	12,338,046	3,000,000
うち県交付金	2,221,059	3,393,673	2,610,626	8,225,358	
市町支出金(ハード事業分)	0	0	0	0	0
うち県交付金	0	0	0	0	0
その他自主財源等	0	0	0	0	0

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	上三川町教育委員会事務局生涯学習課文化係
担当者名	大島 孝博
電話	0285-56-3510
連絡先 FAX	0285-56-7930
E-mail	gakusyu01@town.kaminokawa.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	上三川町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	1市2町連携歴史まちづくり事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
市町支出金	3,915,942	下野市397,012円、壬生町2,236,330円、上三川町1,282,600円
計	3,915,942	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	32,000	32,000	21,333	0	【壬】はにわ作り体験教室 32,000円
消耗品費	30,900	30,900	20,600	0	【壬】はにわ作り粘土4,500円 【壬】勾玉作り石26,400円
印刷製本費	248,930	248,930	165,952	0	【壬】みぶの古墳パンフレット 171,600円 【壬】企画展チラシ5,830円 【下】文化財マップ71,500円
委託料	3,604,112	3,604,112	2,402,741	0	【下】市内建造物調査325,512円 【壬】金属製品保存処理 500,000円 【壬】愛宕塚古墳出土埴輪修復 復元 1,496,000円 【上】指定文化財説明看板3基 1,282,600円（駕籠393,800円・ 上三川城主今泉家累代の墓 495,000円・下蒲生のカヤ 393,800円)
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	3,915,942	3,915,942	2,610,626	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（連携事業支出整理票）

単位事業名	1市2町連携歴史まちづくり事業	対象年度	5	年度
-------	-----------------	------	---	----

科目	予算額	下野市支出額		自主財源等	壬生町支出額		自主財源等	上三川町支出額		自主財源等	自主財源等
		県交付金			県交付金			県交付金			
報償費	32,000			0	32,000	21,333	0			0	
消耗品費	30,900			0	30,900	20,600	0			0	
印刷製本費	248,930	71,500	47,666	0	177,430	118,286	0			0	
委託料	3,604,112	325,512	217,008	0	1,996,000	1,330,667	0	1,282,600	855,066	0	
計	3,915,942	397,012	264,674	0	2,236,330	1,490,886	0	1,282,600	855,066	0	0

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節（需用費、役務費は細節）の区分を用いてください。